

## 栄養状態調査項目：NSI

栄養状態は、高齢者の身体的・精神的健康の重要な規定要因であるのみでなく、将来のサービス利用や、施設入所の有無、生存率を規定する要因としても注目されている。米国では近年、MINI-Nutritional Assessment (MINI-NA)および Nutritional Screening Initiative (NSI)があいついで開発され、アンケート方式によって簡便に栄養不良のリスクを把握できるようになったこととあいまって、高齢者の栄養状態に関する統計学的調査がすすんでいる。いっぽう我が国の高齢者の栄養状態については、食物摂取状況や栄養素摂取状況の把握を中心に検討されてきており、統計学的な信頼性・妥当性の検討を経て標準化されたスケールは存在せず、研究蓄積も十分とはいえない。そこで本研究では、米国のスケールをもとに日本版栄養調査のための標準化された質問項目を策定することとした。

日本版作成の原案として検討対象になった MINI-NA と NSI のうち、前者については、身長、体重、上腕と下腿周りの計測が求められる点で一般的なフィールドに適さないこと、また、もともと医療の臨床場面で個々の患者についての栄養不良リスクを判定するために開発されているため、集団に適用しての統計的検討には必ずしもなじまない部分があることが指摘されている。そこで本研究では NSI を対象に日本版を作成し、使用することとした。

結果の細部についてはいまだ検討中であるが、本研究とは異なる調査地域の対象に NSI を実施して信頼性を検討すると同時に、対象者の了解を得て血液を採取し、その他の栄養に関する臨床的医学情報を外的基準としての妥当性の検証も行ない、本研究での使用に耐えると判断しうる結果を得た。

(NSI の信頼性・妥当性の検討手続きの経費は、今回の助成金以外の資金で賄われた。)

添付資料  
NSI 項目  
関連文献

質問	ポイント
最近、病気のために食べる物の種類や量が変わった。 I have an illness or condition that made me change the kind and/or amount of food I eat.	2
一日に1食だけ、あるいは、まったく食べないこともある。 I eat fewer than 2 meals per day.	3
フルーツや野菜、乳製品はほとんど食べない。 I eat few fruits or vegetables, or milk products.	2
ビールやお酒、ワインなどのアルコール類をほとんど毎日3杯以上飲む。 I have 3 or more drinks of beer, liquor or wine almost every day.	2
歯や口の中の具合が悪いために、食べることが困難である。 I have tooth or mouth problems that make it hard for me to eat.	2
お金のことが気になって、食べ物を買うのを控えることがある。 I don't always have enough money to buy the food I need.	4
たいていは、ひとりで食べる。 I eat alone most of the time.	1
1日に3種類以上の薬を飲んでいる（医師から処方されたものと薬店等で購入した薬の両方を含む）。 I take 3 or more different prescribed or over-the-counter drugs a day.	1
そうしようとしたわけでもないのにこの半年で体重が4-5kg以上変わった。 Without wanting to, I have lost or gained 10 pounds in the last 6 months.	2
体の具合が悪いために、買い物をしたり食べることができないことがある。 I am not always physically able to shop, cook and/or feed myself.	2

0-2 栄養状態良好

3-5 やや栄養不良の可能性。相談機関を利用して栄養状態の改善が求められる。3ヶ月後に、再度 NSI を施行のこと。

6- 栄養不良の可能性が極めて高い。次に医師やソーシャルワーカー等に会うときにこの NSI を見せて、栄養状態改善のための対策をたてること。

NSI 関連文献

Posner,M.B.,Jetter,M.A.,Smith,W.K.,and Miller,R.D.(1993).Nutrition and Health Risks in the Elderly: The Nutrition Screening Initiative. American Journal of Public Health, Vol.83, No.7, 972-978.

Wolinsky,D.F.,Coe,M.R.,McIntosh,A.W.,Kubena,S.K.,Prendergast,m.j.,Chavez,N.M.,Miller,K.D.,Romeis,C.J.,and Landmann,A.W.(1990).Progress in the Development of Nutritional Risk Index. American Institute of Nutrition,1549-1553.

Miller,K.D.,Caeter,E.M.,Sigmund,H.R.,Smith,Q.J.,Miller,P.J.,Bentley,A.J.,McDonald,K.,Coe,M.R.,and Morley,E.J.(1996).Nutritional Risk in Inner-City-Dwelling Older Black Americans. The American Geriatrics Society,Vol.44,No.8,959-962.

Sharkey,R.J.,(2002).The Interrelationship of Nutritional Risk Factors, Indicators of Nutritional Risk, and Severity of Disability Among Home-Delivered Meal Participants. The Gerontologist,Vol.42,No.3,373-380.

## 低ADL高齢者のための介護ストラテジーインデックス

Task Management Strategy Index(TMSI)は、アルツハイマー性の記憶障害を持つ在宅高齢者を介護するために必要なコツやストラテジーをリスト化し、それらがどの程度実践されているかを把握することによって介護者の熟練度を検討するための尺度である。広義のコーピングスケールのひとつと考えられるが、従来のコーピングスケールがスレッサーに暴露された個人の心理機制を中心に構成されているのに対し、TMSIは具体的な介護行動レベルのコーピングを測定するという意味において、新しい視点を提供するものとして興味深い。

本研究は、介護保険認定を受けている高齢者を対象としているので、TMSIと同様の発想に基づきつつも、低ADL高齢者を対象とする独自のストラテジーインデックスの開発が必要と思われた。

当初はTMSIの翻訳版を検討し、さらに他の文献も参考にしつつ、独自の項目作成を試みたが、ADLの低下の程度や介護者のゴール設定によってによってストラテジーも異なることが予想され、困難を極めた。

結果として、下記の2つの質問を自由回答で介護者に尋ね、得られた回答からADL高齢者のための介護ストラテジーインデックスを作成することとした。

### 質問項目

1. 介護を効率的にするために心がけていることは何ですか。
2. 本人の好みを大切にするために心がけていることは何ですか。

### 添付資料

TMSIインデックス項目（翻訳版）

介護のための環境調整

関連文献

## Task Management-Strategy Index

下記は、痴呆症状のあるお年寄りを世話するうえで役に立つ場合が多いといわれている介護上の工夫です。あなたは、これらをどのぐらい行っていますか。

- (1) まったくしない
- (2) たまにする
- (3) 時々する
- (4) しばしば
- (5) いつも

1. 掃く、鋤く、ほこりをはらうなど、同じ動作を繰り返す作業をしてもらう。
2. 短い言葉で指示をする（2－3語）。
3. 部屋の場所や日常的に使うものの所在を明らかにするために絵や標識を使う。
4. \_\_\_\_\_（お年寄りの名前）さんが何か作業をしているときには、作業の工程を見失わないように簡単な指示を出しつづける。
5. \_\_\_\_\_（お年寄りの名前）さんが日常的に使うものは決まった場所に置いて、\_\_\_\_\_（お年寄りの名前）さんが混乱しないようにする。
6. \_\_\_\_\_（お年寄りの名前）さんの気持ちが鎮まるような時間をもうける。
7. \_\_\_\_\_（お年寄りの名前）さんが何か作業をするうえで助けが必要な時は、自分の手を（お年寄りの名前）さんの手の上にのせる。
8. \_\_\_\_\_（お年寄りの名前）さんがどこかに行くときは、腕をとって導いてあげる。
9. \_\_\_\_\_（お年寄りの名前）さんが使ったり、見たり、さわったりして楽しむものは、手の届きやすいところに置いておく。
10. \_\_\_\_\_（お年寄りの名前）さんが使うものは、\_\_\_\_\_（お年寄りの名前）さんの目にふれやすいところに置いておく。
  11. 何かをするように指示するときは、目の前で自分が実際にやってみせる。
  12. \_\_\_\_\_（お年寄りの名前）さんが作業をしているときに必要の無いものは片づける。
  13. \_\_\_\_\_（お年寄りの名前）さんが家の中でどうしたらよいか自分でわかるように絵や標識を使う。
  14. \_\_\_\_\_（お年寄りの名前）さんにわかりやすいように、明るい色彩のものや標識を使う。
  15. 着脱が楽な洋服を着せる。
  16. 洗濯物をたたんだり、ふとんの上げ下げ（もしくはベッドを整える）、洗ったお皿をふくなどの簡単な作業をやってもらう。
  17. \_\_\_\_\_（お年寄りの名前）さんがミスをしたときには、気づかないふりをする。
  18. \_\_\_\_\_（お年寄りの名前）さんの生活をルーティン化し、それを乱さないようにする。
  19. \_\_\_\_\_（お年寄りの名前）さんが他の部屋に居るときには、インターコムや他のモニタリング装置を使って様子がわかるようにする。

## 介護のための環境調整

文献：Messeccar, et al. (2002). Home Environmental Modification Strategies Used by Caregivers of Elders. *Research in Nursing & Health*, 25, 357-370.

### Organizing the Home (物の配置、スペースの使い方、家の改修)

- ・ ○○さんが介護が必要になってから、○○さんのお部屋を移動(2階から1階へ、等)したり、あるいはあなた(主介護者)の部屋を移動したり、その他の部屋の使い方を変えたりしましたか。
- ・ ○○さんが迷わないように、日常的に使うものは決まった場所に置くようにしていますか。
- ・ 家の中にスロープや手すりをつけるなどの簡単な改修をおこないましたか。
- ・ ○○さんのために家具を移動したり、購入したり、捨てたりしましたか。
- ・ ○○さんと他の家族の生活空間は別にしていますか。

### Supplementing the Elder's Function

- ・ 廊下やトイレなど、家の中を明るくするようになりましたか。
- ・ カレンダーや時計を常に○○さんの見えるところに置いていますか。
- ・ 自助具(例えばつかみやすいスプーンやすべりにくい皿など)を使っていますか。
- ・ 脱ぎ着がしやすく、動きやすい服を着てもらおうようにしていますか。
- ・ 短い言葉で、ゆっくりとした口調で話し掛けるようにしていますか。

### Structuring the Elder's Day

- ・ 食事時間は規則正しくなるように気をつけていますか。
- ・ ○○さんが規則正しい生活を送れるようにしていますか。
- ・ ○○さんが好きなことを日課に取り入れていますか。
- ・ 他の家族やサービス提供者(医療従事者、ヘルパー等)への連絡のため、あるいは自分の覚書のために、○○さんの様子や介護内容を記録につけていますか。

### Protecting the Elder

- ・ 危険なので○○さんが入らないようにしている部屋や場所がありますか。
- ・ 危険なものは○○さんの近くに置かないように気をつけていますか。
- ・ ○○さんと常に同じ部屋にいたり、違う部屋にいるときはドアを開放したり、またはモニターなどを使って○○さんの様子が常にあなた(介護者)にわかるようにしていますか。
- ・ ○○さんが必要なときにすぐに介護者を呼べるようにしていますか(ベルを使うなど)。

### Working around Limitations or Deficits in the Home Environment

- ・ ○○さんの部屋の温度の管理に気をつけていますか。
- ・ 介護に便利な器具や道具を何か使っていますか。

### Enriching the Home Environment

- ・ ○○さんのために何かペットを飼っていますか。
- ・ 家の中に、美しいもの(絵や花など)を飾るようにしていますか。
- ・ ○○さんの部屋から、屋外の景色や庭やバルコニーが見えるようにしていますか。

### Transitioning to a New Home Setting

- ・ ○○さんの状態が悪くなったときのことを考えて何か計画していますか。
- ・ 介護しやすい家(広い、段差がない、等)の建築や、転居の予定がありますか。

TMSI 関連文献

Gitlin,N.L.,Winter,L.,Dennis,P.N.,Corcoran,M.,Schinfeld,S.,&Hauck,W.(2002).Strategies Used by Families to Simplify Tasks for Individuals With Alzheimer's Disease and Related Disorders : Psychometric Analysis of the Task Management Strategy Index(TMSI).The Gerontologist,Vol.42,No.1,61-69.

Messecar,et al.(2002).Home Environmental Modification Strategies Used by Caregivers of Elders. Research in Nursing &Health,25,357-370.

## ケアマネージャーとの関係

我が国の介護保険制度は、先進的な取り組みとして、海外からも関心を集めている。とりわけケアマネージャーは新たに導入された職種であり、その存在によって家族内の介護関係がどのように影響されているのか、また、ケアマネージャーと家族との間にどのような役割分担がなされているかは興味深いところである。

ケアマネージャーと高齢者やその介護者との関係は、先行事例が無いため、独自の項目を作成して把握する以外に無く、本研究では添付のような項目を作成した。

### 添付資料

ケアマネージャーとの関係を把握するための調査項目



new-item「ケアマネジャー関連項目案」

ケアマネジャーについては、その満足度や不満などを聞いている調査が散見されますが、今回の調査では、そもそも要介護高齢者とその家族介護者が、ケアマネジャーの存在をどのように認知しているのかをたずねてはどうでしょう。その目的は、以下のようなものになるでしょうか。

1. 日本的介護状況の中に、「ケアマネジャー」という新しい要因がどのような影響を与えているのか（いわば、純研究的関心から）
2. 介護保険制度で創設された「ケアマネジャー」という制度が、当初想定された役割を果たしているのか（いわば、政策評価的関心から）

〔項目案〕

問. ○○さん（要介護高齢者の名前には、ホームヘルパーやデイサービスといった様々なサービスを使えるようにしてくれるケアマネジャー（介護支援専門員）がいますか。

1. いる
2. 以前はいたが、今はいない
3. これまで、いたことがない

（上の質問で「1」「2」の回答者のみ）

副問. あなたは、ケアマネジャーについて、以下のようなことがらをどう思いますか。あてはまるものを、選んでください。

- ア. 介護のことについて、何でも、いつでも相談にのってくれる
- イ. サービスや制度について、わかりやすく説明してくれる
- ウ. サービスを選ぶ際などに、わからないときや迷ったときなどは的確な判断を下してくれる
- エ. こちらから連絡しなくても、時々様子をうかがう訪問や電話をしてくれる
- オ. ケアマネジャー自身の判断や決定を、強引に押しつけようとする
- カ. いつも、○○さんや家族の立場になって、一緒に考えてくれる
- キ. ホームヘルパーやデイサービスなどの内容についての、不平・不満を聞いてくれる
- ク. ホームヘルパーやデイサービスなどの内容の変更には、あまり応じてくれない

〔選択肢〕

- 1 かなりそう思う
2. 少しそう思う
3. あまりそう思わない
4. まったくそう思わない

## 介護体験の肯定的側面の把握

これまで介護体験の認知については、バーンアウトや介護負担感等の否定的側面に着目したものが主であった。そのような中で Picot(1995)は、介護体験の肯定的側面を把握するためのスケール(Picot Scale)を開発した。それまでも介護体験の肯定的側面を検討するための質問項目はいくつか提案されていた (Pearlin,1990 等)。また、MBI スケールの一部 (項目 2,7,10,13,17) を用いて介護体験の肯定的側面を把握する方法もしばしば用いられてきた。しかし、介護の肯定的側面を多角的に把握し、かつ、統計的手続きを踏んで標準化されたスケールは、Picot Scale が初めてである。

我が国では、堀川らが Picot Scale の日本版開発に取り組んでいるが、米国人向けに開発されたスケールであるために日本人には必ずしも適切とは思われない項目があり、また、翻訳の適切さについても課題を残している。さらに、日本で使用した場合の統計的信頼性の検討も完了していない。

そこで本研究では、堀川らとは別に、オリジナルの Picot Scale の翻訳作業から着手し、プリテストにて信頼性の検討を行ったうえで、本調査に用いることとした。

添付資料

Pearlin の Personal Gain 項目

MBI

Picot Scale オリジナル版

Picot Scale 堀川版

### Personal Gain

Sometimes People can also learn things about themselves from taking care of close relative. What about you? How much have you:

- A. Become more aware of your inner strengths
- B. Become more self-confident
- C. Grown as a person
- D. Learned to do things you didn't do before

Response categories (4) Very much ;(3) Somewhat;(2) Just a little;(1) Not at all.

Source: Pearlin, L. I., et.al.(1990) Caregiving and the stress process, An overview of concepts and their measures. The Gerontologist, 30(5):583-589.

【MBI】

Q32【回答票 27】あなたの最近の状態や感じ方についてお聞きします。次に読み上げる事柄は、どの程度あてはまりますか。最も近いものを選んでください。

	(ア) 非常に あてはまる	(イ) かなり あてはまる	(ウ) まあまあ あてはまる	(エ) あまり あてはまる	(オ) まったく あてはまる
(1) お世話でくたくたになったと感じる	1	2	3	4	5
(2) お世話することで、充実感を感じる	1	2	3	4	5
(3) ○○さんに変ったことがあってもあまり気にならないことがある	1	2	3	4	5
(4) 一日のお世話が終わると疲れ果てたと感じる	1	2	3	4	5
(5) ○○さんを「もの」を扱うように世話していると感じる	1	2	3	4	5
(6) お世話で○さんと一緒に過ごすのは気を使うし骨が折れると感じる	1	2	3	4	5
(7) お世話をうまくしてきていると思う	1	2	3	4	5
(8) 最近、周囲の人に冷たくあたっていると感じる	1	2	3	4	5
(9) 朝起きて、また今日も一日お世話かと思うと疲れを感じる	1	2	3	4	5
(10) ○○さんはお世話をしていることを感謝していると思う	1	2	3	4	5
(11) お世話で燃え尽きてしまったと感じる	1	2	3	4	5
(12) 最近、思いやりがなくなったと感じる	1	2	3	4	5
(13) お世話をするので○さんと気持ちが通じ合うように感じる	1	2	3	4	5
(14) お世話をしているイライラを感じる	1	2	3	4	5
(15) 落ち度がないのに責められているように感じる	1	2	3	4	5
(16) 自分でお世話できる限界まできたと感じる	1	2	3	4	5
(17) ○○さんが気持ちがいいときには、うれしい気持ちになる	1	2	3	4	5
(18) お世話を精を出しすぎていると感じる	1	2	3	4	5

### Picot Caregiver Reward Scale

Now I'd like to ask you about some of the ways people feel about caring for a nother person. Please tell me how you feel now about caring for your \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_. Choose only one answer for each statement from the following  
(responses: 5 point scale ranging from "a great deal" [4] to "not at all"  
[0]):

1. I feel God will bless me.
2. I feel better about myself.
3. I feel I have become a stronger, tolerant, and/or patient person around p  
ersons with sickness or handicaps.
4. I feel having others say that taking care of my relative is the right  
thing to do is important.
5. I feel that my relative will remember me in his/her will for my care.
6. I feel someone will take care of me when I need it.
7. I feel nurses, doctors, and social workers work hard to care for my \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_ too.
8. I feel that placing my \_\_\_\_\_ in a nursing home will be avoided.
9. I fell that doctors, nurses, and social workers do not now everything  
about my \_\_\_\_\_'s chances for getting better.
10. I feel receiving a smile, touch, or eye contact from my \_\_\_\_\_ is  
important.
11. I feel I have a closer relationship with my \_\_\_\_\_.
12. I feel I have an opportunity to repay my \_\_\_\_\_ for a past debt.
13. I feel receiving a "Thank you" from my \_\_\_\_\_ is important.
14. I feel I have become a better person by learning new information.
15. I feel I have become a better person by learning new ways to care for  
the elderly.
16. I feel that I have made many new friends.
17. I feel more important.

18. I feel I have the freedom to make decisions that matter.
19. I feel I do not need to hold a job.
20. I feel receiving praise and admiration for my efforts from doctors, nurses, and social workers is important.
21. I feel I can now plan my own schedule each day.
22. I feel happier now than I did before I started caring for my \_\_\_\_\_.
23. I feel that caring for my \_\_\_\_\_ has made our family grow and work closer together.
24. I feel my family members now look up to me because of my efforts under difficult circumstances.
25. [If caregiver lives with respondent/elder care recipient] I feel having my relative live with me means added money coming into the house.

Source: Picot, S. (1995a) Rewards, costs, and coping of Black American Caregivers. *Nursing Research*, 44, 147-152.

(参考：堀川版)

ご家族やお身内のお年寄りの介護をすることについて、以下の意見を皆様はどのように思われますか。右の5つの選択肢の中から最もよく当てはまるものを選び、□印を○で囲んでください。

かなり やや どちら やや 殆ど  
 そう そう とも そう思 そう思  
 思う 思う いえない わない わない

1	介護していることで以前よりも自分のことが好きになったと思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	以前よりも病気や障害のある人に対して、人間としてたくましく、寛大で、忍耐強くなったと思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	他の人から、「介護をすることは正しいことである」、といってもらえることは大切だと思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	介護している人は、遺言の中でも私に感謝してくれるだろうと思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	私自身に介護が必要となった時には、誰かきつとが介護してくれると思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6	看護師、医師、福祉職も、私と同じように、その人に関わる仕事をよくやっていると思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	私が介護をしているから、この人を福祉施設に入れないで済むと思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8	私が介護している人の回復見込みについて、医師、看護師、そして福祉職が、すべてを知っているとは限らないと思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9	私が介護しているお年寄りが、笑顔を見せてくれたり、触れあいを求めたり、目を向けてくれることは大切だと思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10	介護を始めてから、その人と私の信頼関係は深くなったと思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11	介護することはその人に対して、今まで自分によくしてもらったことへの恩返しをする良い機会だと思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12	介護している人から「ありがとう」と言われることは私にとって大切なことだと思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13	介護をする中で、新しい知識や経験を得て、自分が以前よりも人間的に向上したと思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14	その人を介護する新しい方法を学んで、人間的に向上したと思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15	介護をすることで、新しい友人がたくさんできたと思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16	以前よりも、私は重要な役割を果たしていると感じる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

17	介護について判断が必要になったときは、私に任せてもらえるようになった。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18	介護という社会的役割を果たしているのでも職を持たなくてもいいと思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
19	私の努力に対して、医師や看護師そして福祉職からほめてもらったり、敬意を示してもらうことは大事だと思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
20	介護することと、自分の生活との調整がうまくできるようになったと思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
21	私は、その人の介護を始める以前よりも今の方が幸福だと思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
22	私とその人の介護をすることで家族が成長し、家族の結びつきが強くなったと思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
23	その人を介護する大変な状況の中で、私が努力することによって、家族が私を尊敬するようになったと思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
24	介護をしていることは、いつか報われるだろうと思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
25	介護をすることで経済的にうるおうこともあると思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



## 介護負担の把握

介護負担の測定については、「家族・身内との不一致」尺度、バーンアウト尺度、介護負担感尺度、世間体尺度、介護にかかわる社会・家庭的負担評価票、介護ストレス認知評価項目等が提案されている。また、蓄積的疲労兆候調査を代用して身体的・精神的負担感を把握する方法も用いられている。

本研究では、海外に向けての研究成果の発表を行う際の汎用性等を考慮し、The Zarit Burden Interview を用いることとした。

### 添付資料

「家族・身内との不一致」尺度  
バーンアウト尺度  
介護負担感尺度  
世間体尺度  
介護にかかわる社会・家庭的負担評価票  
介護負担感12項目  
介護ストレス認知評価項目  
蓄積的疲労兆候調査項目(CFSI)  
The Zarit Burden Interview

「家族・身内との不一致」尺度

質問項目	1. 非常に そう思う	2. 少し そう思う	3. あまり そう思わない	4. まったく そう思わない
1. _____さんの病気について、あなたと家族や身内との間で理解がくいちがっている	1	2	3	4
2. _____さんの安全のために必要な介護の程度について、あなたと家族や身内との間で理解がくいちがっている	1	2	3	4
3. _____さんが自分でできることについて、あなたと家族や身内との間で理解がくいちがっている	1	2	3	4
4. 家族や身内は、_____さんと一緒に過ごす時間が十分でない	1	2	3	4
5. 家族や身内は、_____さんの世話を分担していない	1	2	3	4
6. 家族や身内は、_____さんに対して十分に尊敬を示していない	1	2	3	4
7. 家族や身内は、_____さんに対して辛抱が足りない	1	2	3	4
8. 家族や身内は、あなたを訪問したり、電話することが十分でない	1	2	3	4
9. 家族や身内は、あなたを十分に手助けしていない	1	2	3	4
10. 家族や身内は、介護者であるあなたに対して十分に感謝を示していない	1	2	3	4
11. 家族や身内は、介護者のあなたに対して余計な助言をする	1	2	3	4

結城美智子, 飯田澄美子. (1996) 在宅要介護高齢者の介護者における家族・身内とのかわりごとと介護負担感との関連. 老年看護学, Vol.1, No.1, 42-54.

Pines のバーンアウト・スケール質問項目

あなたの御気分についてお聞きいたします。

あなたは最近どの程度の頻度で、次のような御気分を体験していますか？

- 1) 疲れやすい (1. まったくない, 2. ごくまれにある, 3. まれにある, 4. ときどきある, 5. しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)
- 2) 気がめいる (1. まったくない, 2. ごくまれにある, 3. まれにある, 4. ときどきある, 5. しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)
- 3) 毎日の生活が楽しい (1. まったくない, 2. ごくまれにある, 3. まれにある, 4. ときどきある, 5. しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)
- 4) 体が疲れはてる (1. まったくない, 2. ごくまれにある, 3. まれにある, 4. ときどきある, 5. しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)
- 5) 精神的にまいってしまう (1. まったくない, 2. ごくまれにある, 3. まれにある, 4. ときどきある, 5. しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)
- 6) ところが満たされている (1. まったくない, 2. ごくまれにある, 3. まれにある, 4. ときどきある, 5. しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)
- 7) 精根が尽き果てる (1. まったくない, 2. ごくまれにある, 3. まれにある, 4. ときどきある, 5. しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)
- 8) ないがしろにされた気持ちになる (1. まったくない, 2. ごくまれにある, 3. まれにある, 4. ときどきある, 5. しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)
- 9) みじめな気持ちになる (1. まったくない, 2. ごくまれにある, 3. まれにある, 4. ときどきある, 5. しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)
- 10) 力を使い果たしたような気持ちになる (1. まったくない, 2. ごくまれにある, 3. まれにある, 4. ときどきある, 5. しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)
- 11) 期待はずれの気持ちになる (1. まったくない, 2. ごくまれにある, 3. まれにある, 4. ときどきある, 5. しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)

しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)

- 12) 自分がいやになる (1. まったくない, 2. ごくまれにある, 3. まれにある, 4. ときどきある, 5. しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)
- 13) うんざりした気持ちになる (1. まったくない, 2. ごくまれにある, 3. まれにある, 4. ときどきある, 5. しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)
- 14) わずらわしい気分になる (1. まったくない, 2. ごくまれにある, 3. まれにある, 4. ときどきある, 5. しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)
- 15) まわりの人に対して幻滅感や憤りを感じる (1. まったくない, 2. ごくまれにある, 3. まれにある, 4. ときどきある, 5. しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)
- 16) 気が弱くなる (1. まったくない, 2. ごくまれにある, 3. まれにある, 4. ときどきある, 5. しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)
- 17) なげやりな気分になる (1. まったくない, 2. ごくまれにある, 3. まれにある, 4. ときどきある, 5. しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)
- 18) 拒否された気分になる (1. まったくない, 2. ごくまれにある, 3. まれにある, 4. ときどきある, 5. しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)
- 19) 楽観的な気分になる (1. まったくない, 2. ごくまれにある, 3. まれにある, 4. ときどきある, 5. しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)
- 20) 意欲にもえた気分になる (1. まったくない, 2. ごくまれにある, 3. まれにある, 4. ときどきある, 5. しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)
- 21) 不安な気持ちになる (1. まったくない, 2. ごくまれにある, 3. まれにある, 4. ときどきある, 5. しばしばある, 6. たいていある, 7. いつもある.)

バーンアウトスコア =  $B + (32 - A) / 21$

A : 質問項目 (3, 6, 19, 20) の回答数字の合計

B : 上記以外の質問項目 (1, 2, 4, 5, 7, ..., 21) の回答数字の合計

服部明德, 大内綾子, 渋谷清子, 佐藤和子, 中原賢一, 西永正典, 亀田典佳, 深山牧子, 松下哲, 折茂肇. (2000) バーンアウト・スケールを用いた老年者介護の家族負担度の検討 (第1報): 老年者の Basic ADL と家族負担度との関連. 日本老年医学会雑誌, 37 巻, 10 号, 799-804.

介護負担感総得点およびカテゴリ得点

n=45

カテゴリおよび質問項目	平均値±標準偏差
1. 日常生活の援助 (5項目) お年寄りが、ひとりで自分の身の回りのことができないこと お年寄りに矢張りがあること こちらの伝えたいことが、お年寄りにうまく伝わらないこと お年寄りが伝えようとしていることが、よくわからないこと お年寄りの身の回りのことをお世話する必要があること	10.0± 3.1
2. 痴呆の症状への対応 (8項目) お年寄りが食事や薬を拒否すること お年寄りが、時間や場所や人の顔を分らないこと お年寄りが、随伴精神症状を示すこと お年寄りに行動障害があること お年寄りの随伴精神症状に、どう対応したらよいか分からないこと お年寄りの行動障害に、どう対応したらよいか分からないこと お年寄りの知的障害に、どう対応したらよいか分からないこと お年寄りをどのようにお世話したらよいか分からないこと	10.5± 3.3
3. 将来の心配 (3項目) この先、お年寄りの状態や病気がどうなるか分からないこと この先、お年寄りの状態や病気の变化に、どう対応していったらよいか分からないこと この先、ずっとお世話を続けていかなければならないこと	6.5± 2.4
4. 家族・親族間のトラブル (4項目) お年寄りのお世話をするとき、手伝ってくれる人のいないこと 家族や親戚が自分の気持ちを分かってくれないこと 家庭内がうまくいかないこと 親戚とうまくいかないこと	6.1± 2.3
5. 個人的・社会的活動の拘束 (3項目) 家事・買い物・家族の世話や、自分の仕事に支障を来すこと 親戚・隣近所・知人・友人との付き合いに支障を来すこと 自由になる時間、自分の時間がないこと	5.9± 2.2
6. 身体的健康の問題 (1項目) 体の調子が悪いこと	2.1± 1.0
7. 精神的健康の問題 (1項目) 心労・気苦労が多いこと	2.3± 1.1
8. 経済的コスト (1項目) 経済的に苦しいこと	1.5± 0.7
9. 社会的サポートの不足 (2項目) 病気やお世話の仕方について相談する人や場所がないこと 役所が行っているお年寄りのお世話への援助の内容やその受け方がわからないこと	2.3± 0.7
介護負担感総得点	46.1±11.2

麻原きよみ、百瀬由美子 (1997) 在宅要介護老人の介護者の世間体とサービス利用  
および介護負担感に関する研究 老年看護学, Vol.2, No.1, 97-105.